

## 令和5年度 第2回瑞浪市廃棄物減量等推進審議会 会議録

■日 時：令和5年10月19日（木） 午後1時30分 開会  
午後2時15分 閉会

■場 所：保健センター3階大会議室

■日 程

- 1 委嘱状交付
- 2 市長あいさつ
- 3 委員自己紹介
- 4 会長及び職務代理者の選出
- 5 会長あいさつ
- 6 議事
  - (1) 本市のごみ処理の現状について・・・・・・・・・・資料1-1～1-5
  - (2) 瑞浪市一般廃棄物処理基本計画の概要について・・・・・・・・資料2-1、2-2
- 7 その他

■出席者

安藤 昇 委員 加藤 栄子 委員 栗岡 洋美 委員 松田真太朗 委員  
岸本 卓也 委員 安藤 香織 委員 大島 貴文 委員  
瑞浪市長 水野 光二

■欠席者

松崎 英之 委員 渡邊ミズカ 委員

■事務局

鈴木 創造（経済部長） 渡辺 芳夫（経済部次長兼環境課長）  
三浦正二郎（クリーンセンター所長） 青山 哲也（環境課長補佐兼廃棄物対策係長）  
中山 一馬（環境課主事）

◆開会 午後1時30分

委嘱状交付

市長あいさつ

【市長】

皆さんこんにちは。本日は皆様にご出席賜りまして誠にありがとうございます。また、令和7年まで2年間の委嘱状を交付させていただきました。お受けいただき誠にありがとうございます。

令和2年3月に改訂いたしました瑞浪市一般廃棄物処理基本計画に基づき、現在瑞浪市では1人当たりのごみの排出量につきまして、令和16年度までに平成30年度比の14%削減を目標に様々な施策を進めさせていただいております。廃棄物減量の取り組みは、地球温暖化対策の点か

らも大変重要な取り組みであると認識しております。現状取り組んでいくこととしまして、まずは焼却するごみの量を減らすということで、焼却時の二酸化炭素の排出量を削減することができること、また資源として再利用をすることにより新たな原料から製品を作るときに排出される二酸化炭素の排出量も削減することができることが、焼却するごみの減量化の大きな目的になっております。もう一つはごみの手数料につきまして見直しをさせていただきまして、当審議会から令和2年12月に答申を頂き、令和4年度から改定をさせていただいております。住民の皆さんも慣れてきたところかと思いますが、変更当初は多少の混乱がありました。以前まで使用していたごみ袋と新しいごみ袋との切り替えについて混乱がありまして、ご迷惑をお掛けしました。おかげさまで現在は新しいごみ袋が、問題なく使用されているかと思っております。その他、不燃物処分場につきまして、どうしても焼却処分できない各家庭や業界から出る不燃物の廃棄物があります。こちらに関しまして、処分場は市民の皆様には迷惑施設ともなるため、新たに作り出すことは難しいと思われまます。現在は稲津町の皆さんにご理解いただきまして、稲津町にて処分場を運営していますが、新たな候補地を見つけることは大変難しいため、今現在の処分場を少しでも延命していかなければいけません。そのためには、特に地場産業である陶磁器産業から出る原料くずもしくは陶磁器くず等の廃棄物の受入れについて総量規制を行いまして、処分場の延命化を図るためにそれぞれの企業さんにご理解をいただき、各企業から出る廃棄物の受入量を削減させていただきまして、引き受けられない部分につきましては、企業努力にて処分していただいております。特に陶磁器産業におきましては、リサイクルとしまして廃棄されました一般家庭から出る陶磁器くず、日常生活の中でお使いの茶碗や皿などを割られたときに廃棄物となって出てきますが、そのような各家庭から出る陶磁器くず等を市で回収させていただきまして、そちらを原料メーカーに引き取っていただき、粉碎して新たな陶磁器原料として再生していただいて、天然原料と一緒に新しい陶磁器を作る原料に再利用していただいております。このように陶磁器くずの原料化を図っており、こちらでRe-食器というブランドで出ております。現在は世界的にSDGsを推進しておりますので、一定の評価をいただき始めております。こちらニーズが増えてきておりまして、更にニーズが増えることでRe-食器を作っていただき、新たに流通していただく事になるかと思っております。このような取り組みを、業界へお願いしております。

今日は計画などの説明をさせていただきますが、特に来年度皆様方にご審議いただく事項といたしまして、瑞浪市一般廃棄物処理基本計画の見直しを行うことになっております。令和元年度に改訂しましたこの計画は、5年ごとに見直しをすることになっております。SDGs実現のためにも、ごみの減量と資源化を更に進めていかなければならないと考えております。それぞれのジャンルの中から委員となっていただいておりますので、それぞれの立場で忌憚のないご意見をいただき、基本計画の見直しをしていきたい、そしてより実効性のある計画にしていきたい、との思いでありますので、どうか2年間となりますがご理解とご協力の程、よろしく願いいたします。

## 委員自己紹介

## 審議会開催の成立

### 【事務局】

本日の審議会ですが、委員総数9名中7名のご出席がございます。委員の過半数の出席がございますので、瑞浪市廃棄物処理及び清掃に関する条例施行規則第2条第5項の規定により、会議が成立したことを報告させていただきます。

## 会長及び職務代理者の選出

### 【事務局】

会長については、瑞浪市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則第2条第1項において、委員のうちから互選すると規定されております。そのため、委員の皆様の中で協議していただくこととなりますが、いかがいたしましょうか。

(事務局一任の声)

### 【事務局】

事務局一任とのご発言をいただきましたので、安藤昇委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(安藤昇委員 承諾)

### 【事務局】

安藤昇委員より快諾いただきましたので、会長を安藤委員にお願いしたいと存じます。

(安藤会長 会長席へ移動)

### 【事務局】

続きまして、職務代理者の指定に移りたいと存じます。職務代理者につきましては、瑞浪市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則第2条第3項において、会長の指定する委員と規定されております。したがって、安藤会長より指名していただきます。安藤会長、よろしく願います。

### 【会長】

加藤栄子委員を指名します。

### 【事務局】

ただいま、安藤会長から加藤栄子委員の指名がありましたのでお願いしたいと存じますが、加藤委員、いかがでしょうか。

(加藤委員 承諾)

### 【会長】

加藤委員、よろしく願います。

### 【事務局】

それでは、安藤会長より就任の挨拶を頂戴したいと存じます。

## 会長あいさつ

### 【会長】

あらためまして、安藤でございます。2年という任期を皆さんと一緒に廃棄物について考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。実は昨日、この会場で男女共同参画についての会議がありまして、出席をさせていただきました。その際に色々な会議や委員等に女性の積極的な登用をしていきたいと聞いておりました。現状はかなり少ないと聞いておりましたが、本日の会議では比率が高くなっていると感じます。廃棄物の関係であっても、市民の皆様、特に女性の意見が大切と考えておりますので、これからも忌憚のない意見を頂戴しながら、よりいい方向に進んでいけたら有り難いので、ご協力よろしくお願いいたします。

**【事務局】**

ありがとうございました。ここで市長は別の公務のため退席させていただきます。

(市長 退席)

次に、市の担当者の自己紹介を行います。

(事務局 自己紹介)

**議事**

**【事務局】**

議事に移らせていただきます。議事の進行につきましては安藤会長にお願いしたいと存じます。

**【会長】**

それではレジュメにしたがいまして、議事を進めたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。なお、瑞浪市廃棄物減量等推進審議会の会議は、瑞浪市情報公開条例第6条に規定する、個人法人等に関する情報を含む案件がないために、公開で行うことになっております。事務局の方で、傍聴を希望される方がみえれば入室をお願いいたします。

**【事務局】**

本日の傍聴の申出者は無いことを報告させていただきます。

**【会長】**

それでは、議事に移りたいと思えます。まず第1号議案、本市のごみ処理の現状について、事務局より説明をお願いします。

**【事務局】**

「本市のごみ処理の現状について」の説明

**【会長】**

ただいま「本市のごみ処理の現状について」説明がありましたが、何かご意見、ご質問があればお願いします。

**【委員】**

資料 1-2、2 ページの表につきまして、令和 2 年と令和 3 年で数値の上昇がみられますが、こちらはコロナ禍による外出自粛から家庭ごみが増えたという影響でしょうか。

**【事務局】**

ただいまのご質問についてですが、実際にコロナ禍により自宅時間が増えた際にごみの搬出量が増えております。そのため外出自粛により時間ができたため、自宅を整理するに至ったのではないかと推察されます。

**【会長】**

その他、よろしいですか。ないようですので、次の議題に入りたいと思います。続きまして、議題の 2、瑞浪市一般廃棄物処理基本計画の概要について、事務局より説明をお願いします。

**【事務局】**

「瑞浪市一般廃棄物処理基本計画の概要について」の説明

**【会長】**

「瑞浪市一般廃棄物処理基本計画の概要について」説明がありましたが、ご意見、ご質問があればお願いします。

**【会長】**

1 点伺いたいのですが、出前講座につきまして、地区単位で行いますか。それとももっと大きな規模で行いますか。

**【事務局】**

出前講座は、団体からの申請であれば受け付けております。今までの実績から申し上げますと、シルバー人材センターや組、学校など各種地域の団体等で開催しております。

**【会長】**

私は稲津町ですが、区長会の議題が少ない場合に来ていただきたいと考えています。区長は 1 年間のみですので、そのまますぎてしまう場合があります。そのため勉強してもらう機会にしたいと考えていますが、時間はどの程度でしょうか。

**【事務局】**

おおよそ説明に 30 分程度です。短くも出来ますし長くも出来ますが、基本のご質問の時間を含めて 30 分とした方が、皆さんも聞かれやすいと思いますので、30 分から 1 時間で考えていただければと思います。

**【会長】**

来年度はお願いしたいと考えていますので、よろしくをお願いします。その他ご意見ご質問はありますか。

**【委員】**

ごみ減量にあたって事務局に確認したいのですが、数値目標を掲げてその数値に対してどの程度減らしていくのかと動いていると思いますが、一般的に可燃物の中で1番減らすことができる廃棄物は何かあると考えていますか。

**【事務局】**

ごみの成分につきましては、毎年サンプルを確保しチェックしています。ごみの量としては紙類が最も多く、包装紙や厚手の紙であればリサイクルが可能であるため、ごみの減量化へつながりやすいと分析しております。

**【委員】**

岐阜市でも始まりましたが、その他プラ、容器包装のリサイクルについて、瑞浪市ではどのように考えていますか。

**【事務局】**

今のところ具体的な計画はありませんが、関係法令にしたがう形で、状況によっては前向きに検討する予定です。

**【委員】**

弊社が学校給食センターさんの食品残さを、弊社の施設において食品リサイクル法に基づいて処理しておりますが、今後弊社としてもごみ減量に関して一般廃棄物、あくまで生活系のごみに対してどこまでリサイクルができるのか考えているところです。生ごみ、一般的に燃えるごみとして処分されるものを、他のエリアでは堆肥、肥料にされている市町村もありますが、弊社としては肥料化する施設がありますので、可能であれば瑞浪市から出てくる可燃物の中の食品残さを、リサイクルすることができたらと思います。またそのような話ができる機会を設けていただければ、ごみの減量に大きくつながるのではないかと思います。

**【委員】**

家庭から出る廃油について、廃油量はどれくらいありますか。最近ではあまり油を使わない傾向にありますが、どうなっていますか。公用車のガソリンの代わりに使用するという話もありますがいかがでしょうか。

**【事務局】**

現在、公用車には使用しておりません。廃油量につきましては、資料1-2の裏面にあります中段、資源ごみの枠内、その他の真ん中あたりに廃油量がリットルで示されています。だいたい年間8,000リットル以上、昨年だと8,830リットルが廃油として出ております。廃油につきましては、各家庭から出るものとペットボトルなどに詰めていただいてリサイクルステーションに出してもらいますが、資源売却という形で売却をしております。おおよそ1,000リットルあたり13,200円で資源として業者さんへ引き取っていただき、そちらから市場の方へ流通し活用されています。

**【会長】**

その他、ご意見等ありますか。ないようですので、事務局にお返しします。

**【事務局】**

安藤会長におかれましてはスムーズな議事進行をしていただき、ありがとうございました。その他としまして、本日の議事以外でも構いません。全体を通してご意見やご質問がありましたらお願いします。またお気づきの点ございましたら、後日でも結構ですので、事務局の方へ連絡いただければと思います。

それでは事務局より、次回開催予定につきまして、お知らせします。次回の審議会につきましては、来年の7月頃の開催を予定しています。詳細につきましては、改めてご案内申し上げます。

最後に事務局を代表して、鈴木経済部長が御礼のあいさつを申し上げます。

**【部長】**

今日は貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。数字的なものや専門的なものでとっつきにくい議題であったのかと思いますが、少しずつこのあたりの状況をご理解いただければと思います。本日は主に本市の現在のごみの処理状況の報告という形であったかと思いますが、現在瑞浪市では環境基本計画を策定しておりまして、その中でもごみ問題というのは地球温暖化対策の実行計画と併せて非常に重要な取り組みとなっております。市長、それから事務局からも申し上げましたが、来年度は前期分の包括的な見直しをしていくこととなります。さきほど委員さんから大変素晴らしいアイデアをいただきましたが、そのようなことも織り込みながら、計画の見直しをしていきたいと思っております。ぜひその際にも、皆様から積極的なご意見をいただきたいと思っております。本日はどうもありがとうございました。

**【事務局】**

それでは以上をもちまして、令和5年度第2回廃棄物減量等推進協議会を終了いたします。